

“電波伝搬実験”地 千葉県鴨川市および銚子市

J A 1 F Y Q (佐藤)

毎年5月最終日曜日に行われている50.240SSBモービルグループ恒例の“電波伝搬実験”で、私は千葉県に2ヶ所の移動地を設定しています。1ヶ所は千葉県房総半島の南に位置して、太平洋育ちの海の魚と野菜の美味しい鴨川市です。も1ヶ所は千葉県の最東端に位置し、食べ物は鴨川市とほぼ同等ですが、美味しい果物が実る銚子市です。

1 2ヶ所の移動地 千葉県鴨川市と南房総市の市境に有る峯岡山1ヶ所と銚子市天王台1ヶ所の2ヶ所です。

1ヶ所目の峯岡山は鴨川市の宿泊先から車で約30分位に位置し、標高が約350m程有り、千葉県内でも標高は1、2だと思えます。(写真-1)

この場所の山頂は、国が持っている施設が有って、一般の人が入れません。と言うことで、ゲートの近くではあまりにも目立ちますので標高差約20m程下の一般道側に車を停めて、通行の邪魔にならない路肩で運用しています。

もう1ヶ所の銚子市天王台は、ここも、宿泊先から車で約30分位に位置しています。標高は約70mの岡になっていて“地球が丸く見える展望台”が有ります。



実験時は、この展望台から約10m程標高差下に車を停める空き地が有り、ここで運用します。

2 2ヶ所の比較 峯岡山の標高は約350mで、天王台では約60mしか有りません。峯岡山は天王台の5倍以上の標高が有ります。この差を見逃すわけには行きません。電波的には、どちらも360度見渡すことが出来る場所です。key局が今年のように赤城山に場所を設定した場合でもそれぞれの場所からの距離

はほぼ同等で有り、次回の電波伝搬実験は、峯岡山に移動して天王台との違いを見つけたいと思っています。

3 それぞれの宿泊先 有る程度キー局から遠方に異動して、電波伝搬実験に参加しようと思いい泊2日で慣れた場所での宿泊先を選定してます。宿泊先から電波伝搬実験参加地点までの距離およびそれに係る時間を考慮して民宿を探し、ネットで予約出来るところはネットで済まします。中にはHome Pageを持っていながら、ネットでの受付はやらないで有線で予約をするところもあります。金額は、¥7~8K台迄の宿泊先にしています。

峯岡山に移動した際は、JR外房線鴨川駅に近い所で、また駐車場も完備している民宿を見つけ、また天王台に移動した場合は隣の旭市飯岡町で最近出来た民宿（写真－2参照）を利用しています。



写真－2 最近営業を始めた旭市飯岡町の民宿（右側のピンクの家）です

4 各移動先の概要 峯岡山は、標高350mを超す山です。途中道路幅が狭くなっていて対向車等には気を使います。山頂までは行けませんので、写真－1のような所で路側帯に車を止めます。交通量は割と少なく、またノイズに悩まされる事は有りません。銚子市天王台は、“地球が丸く見える丘”と言う施設が有ります。（写真－3参照）

銚子市の観光施設の1つで車の量も多く、そのためかノイズは峯岡山と比較すると多く、ノイズレベルも高い所です。

今迄の電波伝搬実験で、東方面の移動する局長さんの数を考えて、千葉県を選択しました。今後の移動地について、電波伝搬実験に相応しい場所を考えたいと思っています。

“地球が丸く見える丘”は、この下の白い丸四角の建物です。



写真－3 銚子市天王台愛宕山付近